

# 通信小海

## 【今月のみ】とば

「怒つても、罪を犯してはなりません。日が暮れるまで憤つたままでいてはなりません。」

エペソ4:26

日本同盟基督教団 小海キリスト教会

南佐久郡小海町大字小海四三五五-二七

〒384-1102 0267-88-7169

〒振替 0050-0-61683

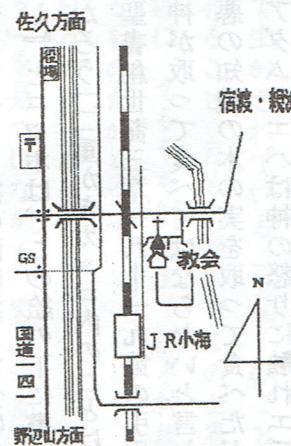
「怒つても、罪を犯してはなりません」

牧師 荒糸 実

怒りの感情、それは、人間にとつて大切なものの一つです。喜怒哀樂を失つたなら、それはもはや人格を持たない存在と等しいのではないでしょうか。イエス様を信じるキリスト者も、怒りの感情を全く持たなくなる訳ではありません。むしろ、怒りや様々な感情を自分の力ではコントロールすることが出来ない現実と向き合い、ただ神様により頼む他ないことを痛感していると言えるでしょう。人間の本質は、自分の力では変えられません。聖靈の助けをいただいて、はじめて可能となるのです。キリスト者は怒りを抑えるだけでなく、正しい怒りを発する者に成長していく必要があります。正しい怒りとは、神様の栄光が傷つけられた時に発する怒りです。イエス様は、神聖な神の宮が商売の場

所として汚されたことに対し、聖なる怒りをもつて人々を神殿から追い出されました。同様に、神様の御名が汚された場合にキリスト者が怒ることは当然のことであり、もし怒ることがないとしたら、その人はキリスト者でないことを明らかにしていることになります。しかし、だからといって、怒りの感情をいつまでも引きずつて良いわけではありません。なぜなら、たとえ正しい怒りであつたとしても、その状態は、精神的に不安定な状態であり、サタンに付ける隙を与えることになるからです。私たちは、「日が暮れるまで憤つたままでいてはならない」のです。では、私たちちは怒りをどのようにコントロールしていくことができるのでしょうか。一般的には、年齢を重ねることにより、若いときよには怒らなくなるという傾向があります。それは、人格の成熟という面もありますが、物事を適当なところで妥協するという面では

## 見晴台の教会へどうぞ



## 集会あんない

日曜日 朝礼拝 午前十時から十一時半

夕礼拝 午後八時から九時

\* 海尻・川上で家庭集会をしています。

\*個人的な聖書勉強や個人的なご相談になります。お乗りります。

\*初めての方も遠慮なくお越しください。

(金・夕8:00からの入門聖書講座を開いています。)

真理と向き合う者としては望ましいあり方ではありません。私たちが目指すべきあたり方は、神様との生きた交わりを通して、聖靈の力によって変えられていくことです。私たちが怒りを覚える時、それを一番ふさわしく取り扱う方法、それは、生けるまことの神様に自分の怒りの感情をお話することです。私たちが自分の心の中にあらざることです。私たちが神様に訴えるならば、神様はどんな感情も正しく受け止めてください、私たちがとるべきふさわしい態度を聖書から教えてくださいます。その態度は「神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださいたように、互いに赦し合うこと」です。人を赦すということは、容くなことではありません。生まれながらの人間には不可能なことです。しかし、イエス様と出会つて新しく生まれた者には、自分が罪を赦されているという事実があります。この罪の赦しの意味を深く思い巡らしてみると、私たちのうちにある怒りの感情はいつしか消え、人を素直に赦すことができるようになつていています。キリスト者の特権は、神様から

罪赦されている者として、自分も人を心から赦すことができるというものです。本当に赦された者でなければ、人を赦すことはできません。しかし、赦された・赦され続けている実感をもつて生きる時、人や自分を取り巻くすべてのこと赦すことが可能となるのです。怒つても良いのです。しかし、怒り続けてはいけません。怒りの感情は、神様に打ち明けて、神様が与えてくださる「赦す」という特権を用いて、いかではありませんか。正しくさばかれるお方に全てを委ねていくとき、私たちは怒りの感情から解放され、人を心から赦すことのできる者と変えられます。

**信仰の眼で読み解く絵画**

**連載**

岡山 敦彦 【著】

がいもを食べる人達』は、私たちが知っている彼の光あふれる絵画とは対照的に暗い絵です。薄暗いランプの下で、自分たちが収穫したじやがいもを黙々と食べている絵画です。小林秀雄氏は、ゴッホのこの絵画に次のような文章を書いています。「…毎日繰り返される辛い退屈な生活である。労働し、怒り続けてはいけません。怒りの感情は、神様に打ち明けて、神様が与えてくださる『土は荊棘と薺とを汝のために生ずべし。また汝は野の草を食らうべし。汝の面に汗して食物を食うべし』とゴッホは、この絵の下に書いてあります。『重かぎカツコ内のことばは、もよからう』二重かぎカツコ内のことばは、旧約聖書創世記三章一八—一九節の引用です。神が取つて食べてはならないと言われた善惡の知識の木の実を取つて食べたが故に、アダムとエバは神の怒りに触れエデンの園から追放されます。その時、神がアダムに語つたことばの一部です。幸せな暮らしが一変し、アダムには苦しい労働の日々が待ち受けているとの神のことばです。小林秀雄氏は、ゴッホのこの絵は聖書の二節を表現していると記しています。(続く)

第一章 ゴッホ

「悩み抜いた信仰の画家」(6)  
ゴッホが三十二歳の時に描いた「じや



## ニチニチソウ

日日草・日々想



生活しているだらうか。感謝よりもむしろ周りへの要求やつぶやきの何と多いことか…。

聖書には「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。」というみことばがあります。幼い頃から親しんできたみことばですが、改めて感謝することの大切さを思わされました。最近「ありがとう」の子育てのお話を伺う機会もあり、「ありがとう」を子どもや家族に一日百回言おうという目標に「百回ーー？」と驚いてしまつたのですが、百回を意識する位でないと、日常の生活の中にある感謝すべき事柄を「当然」として流してしまうものであることを教えられました。

「ああ 感謝せん わが神 今日まで 導きませり わが神 今日まで 導きませり」

「ああ 感謝せん わが飼い主 強き手もて われを守りませり ああ 感謝せん ああ 感謝せん わが神 今日まで 導きませり」

愛聴盤(口)の一つの賛美です。ある日、この賛美に聴き入っていると息子が一言。「何でこんな何回も感謝せえ、感謝せえ言うん? (当時、関西弁)」思わず吹き出してしまいましたが、「感謝せん(しよう意志)」を「感謝せえ(しなさい・命令)」と受け取つた間に違ひに、考え方をされたものがありました。日頃、自分はどれ位感謝して

自分の心にも「すべての事について感謝しなさい」と言い聞かせてこそ感謝の心の芽生えであるのだと思います。

「ありがとう」は人との関係においても大切な言葉ですが、神様との関係においてもなくてはならない思いです。それは、すべての根源、つまり、命を与えて生かされていることや、朝ごとに日が昇ること、自他の存在やこの世界への感謝は、そもそも創造主である神様に対するものだからです。

日々の生活の中にたくさんの「ありがとう」を見つけながら、家族や周りの人たちに感謝できますように、何よりも、その感謝すべき一つ一つのことを与えてくださっている神様に「感謝せん!」と賛美できますように。この思いを保つて実行できるよう、神様どうか助けて下さいと祈りつつ、(口)を手に取るのであります。それが大抵自分の願いや都合と一致している時であり、そうでなかつたとしても、視点を変えて感謝する:そのためには、子どもに「ありがとうと言

うんだよ」と事あるごとに言うように、





### 《今月の処方箋》



#### ◆頭と心の「トトックス」◆

「トトックス」とは、体内に溜まった毒物を解毒する（排出させる）ことを意味しますが、私たちの頭や心にも溜め込まずに洗い流した方が良いものがたくさんあります。よく言われることですが、悔しい時・悲しい時に涙を流すと気持ちがスッキリするのは、涙と共に怒りやストレスを感じた時に出るホルモンと相互作用関係にある物質が流され、自律神経のスイッチを入れ替わるためにストレスが解消され、心の混乱や怒り、敵意も改善されるのだと。

## 遊びにあいで♪

### ハレルヤキッズ！

教会で、お友だちと楽しく遊ぼう★

10月15日（土）1：00～3：00

室内ゲームやお話、さんび、おやつタイム



参加無料

保護者の方も

ぜひどうぞ！！

情報化社会においては、過剰な情報にさらされて頭の中が飽和状態になってしまっていることや、「LINE疲れ」という言葉を耳にする位、SNSなどの繋がりに縛られてしまつてしまつてきているようです。そうなる前に、

こまめにメディア・デジタル・ソーシャルデトックスを！実は、私たちに本当に必要な情報や繋がりも、そつ多くはあります。

秋の良い季節、一日でもテレビやパソコンと離れ、スマホもいじらずに、好きなことに打ち込んだり、自然の中に身を置いて過ごしてみましょう。きっと、期待以上のプラスの効果があるはずですよ！

**お米をぜひ、お寄せください！**

（連絡先） 藤田 寛  
FAX 090・1436・6334  
メール nyoro@beige.ocn.ne.jp  
（物資送付先） 小海キリスト教会、または、南牧村社協へ。〒384-1302南牧村大字海ノ口966-15南牧村社会福祉協議会気付 山谷農場  
\*着払い送付は遠慮ください。  
\*土曜日の配達指定でお願いします。

山谷農場事務局（藤田）小海町芦谷ビルサイドコーポ101号室 毎週土曜

## 路上生活者支援

山谷（やま）農場

らされて頭の中が飽和状態になつてゐる感じ、「LINE疲れ」という言葉を耳にする位、SNSなどの繋がりに縛られてしまつてしまつてきているようです。そうなる前に、

こまめにメディア・デジタル・ソーシャルデトックスを！実は、私たちに本当に必要な情報や繋がりも、そつ多くはあります。

秋の良い季節、一日でもテレビやパソコンと離れ、スマホもいじらずに、好きなことに打ち込んだり、自然の中に身を置いて過ごしてみましょう。きっと、期待以上のプラスの効果があるはずですよ！

（連絡先） 藤田 寛  
FAX 090・1436・6334  
メール nyoro@beige.ocn.ne.jp  
（物資送付先） 小海キリスト教会、または、南牧村社協へ。〒384-1302南牧村大字海ノ口966-15南牧村社会福祉協議会気付 山谷農場  
\*着払い送付は遠慮ください。  
\*土曜日の配達指定でお願いします。

山谷農場事務局（藤田）小海町芦谷ビルサイドコーポ101号室 毎週土曜